



岡山東支援だより



岡山県立岡山東支援学校

令和2年10月9日

第14号



10月になり、朝晩は寒いと感じるくらいの気候になりました。9月からは、地域での活動や外部の方を迎えての学習も増えています。2学期は、一番長く、様々な行事等もある学期です。引き続き新しい生活様式を実践し、感染防止に努めながら、子どもたちが多様な学びの中で可能性に挑戦したり、自分の力を伸ばしたりすることができるよう、取り組んでいきます。

地域での学び・外部講師による学び

<中区クッキー販売>



1学期は校外での販売活動を自粛していましたが、9月25日に第1回目の「中区販売」を行いました。B部門高等部の生徒が岡山市中区役所1階区民ホールで、作業学習で生産したり制作したりした製品を販売しました。今回は、外部講師の先生に製品の並べ方や製品案内のポップの描き方も教わり工夫を凝らしました。雨にもかかわらず大勢のお客様が来てくださいました。

<秋の交通安全啓発活動>



「秋の交通安全運動」の期間に合わせて、9月29日に行いました。高等部生徒会が中心となり、岡山東警察署の方や岡山市交通指導員の方と一緒に、プラカードや横断幕、のぼりで、交通安全を呼びかけました。

<居住地校交流>



地域でともに学び生きることを目指して、希望のある小・中学部の子どもたちが、居住地の学校の友達とともに学ぶ活動をしています。充実した学びとなるよう、担当が事前に打ち合わせを行います。

<買い物学習>



複数の学部の子どもたちが、学校近くにあるコンビニエンスストアを利用して買い物学習をしています。選んだり、支払いをしたり、お店の人とコミュニケーションをとったりたくさんの学びがあります。

<摂食指導>



岡山大学病院の言語聴覚士の藤田先生に来校していただき、子どもたちの食事の様子を見ていただきました。介助の仕方について助言をいただいています。今年度は2回実施しました。

教師業務アシスタント（9月23日～）



新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、教員の事務作業を補助する「教師業務アシスタント」2名が9月23日より、本校で業務を開始しています。

校内の消毒作業や分散しての給食に関わる給食ワゴンの移動・増えた給食ワゴンの消毒、タブレット端末の整理・充電作業などを担当しています。